

令和7年度 新潟大学後期日程入試 総合問題（人文学部）

問1

<解答例>

息子の世代のスラングは、私がこれまで使ってきたどのスラングよりもはるかに優れていて、かつ有用であることがわかった。

問2

<解答例>

オンラインであれオフラインであれ、崩壊しつつある制度や信頼の低下、共有された意味の感覚への信用の喪失によって特徴づけられる社会のために創造されたような言語。

問3

<解答例>

スポーツコメンタリーやソーシャルメディアでよく見られるように、嘘をついているわけでも誇張しているわけでもないが、判断に肯定的なひねりが加えられていること。

問4

<解答例>

現実に基づくということが今や賛意として適するということは、息子のような子供たちが誤った情報、誇大広告、誇張が蔓延する風潮の中で成長したために例外が注目に値することの証拠である。

問5

<出題の意図>

アメリカの若年層が用いるスラングに対して肯定的な著者の見解を踏まえた上で、具体的かつ説得的な議論が提示されていることを重視する。